

議 事 録

会 議 名	開 催 日 時	場 所
グループホームふるまい見附 第 38 回 運営推進会議	R8 年 7 月 24 日(金) 11:00 ～ 11:40	地域密着型特別養護老人ホーム いいねか邸
出席者		作 成 者
町内会長・NPO 法人福祉ネット等 1 名様 民生委員 3 名様 地域包括支援センター西 1 名様 いいねか邸相談員 1 名様 グループホーム入居者ご家族 1 名様 上畑智絵・阿部結花(グループホームふるまい見附)		阿部 結花

1. 活動状況報告(事故やヒヤリハット含む)、行事等についての報告

2. その他質疑応答

- ・特養と GH の施設の違いについて再確認したい。

→特徴と違いを説明させていただく。

- ・GH の利用料金について金額を聞くと、減免制度もなく利用者の負担が大きい。認知症で体も動くとなると一番大変な時期だと思うが、施設側も物価高の影響もあり運営も大変なところで、市の制度で何かあると良いのではないか。介護度が 3 以上になれば特養に移ったほうが費用面では助かると思う。

→他の市や県では介護保険制度以外での補助があるようなことは聞いたことがあるが見附市では現在ない。要介護 3 以上の認定が出るとご家族の希望や、身体的に特養が良い場合(入浴設備や看護体制、看取りなど)があるので相談させていただき方向性を決定することもある。

- ・一人暮らしの認知症の方など多くなっていると思うが？

→入居や入所に関してもご本人が理解して契約書や重要事項説明書のサインをしているわけではない状況がほとんど。不可能に近い。無権代理の契約となっている。後見人(親族後見が一番良いと思われるが)を立てていくのが今後必要になってくるのではないかな。

後見人は弁護士や司法書士、社会福祉士等など、その人の置かれている立場で選出する人を考えるが、依頼者の割合から受任者は現状少ない。

※次回の運営推進会議は R8 年 9 月 25 日(金)11:00～を予定。